

トクヤマグループは、「トクヤマグループ行動憲章」のもと、『トクヤマグループ健康経営基本方針』（以下、「本方針」）を定め、本方針に則って健康経営を推進していきます。

## 『トクヤマグループ健康経営基本方針』

### 1. 基本的な考え方

トクヤマグループはゆとりと豊かさを実現するため、安全で心身ともに健康で働きやすい環境を確保し、一人ひとりが最大限能力を発揮できる働きがいのある職場づくりを行います。

### 2. 適用範囲

本方針は、トクヤマグループの各社・全役職員に適用します。また、トクヤマグループの取引関係者などに対しましても、健康経営に関する取り組みを促進するよう働きかけてまいります。

### 3. 重点取り組み

トクヤマグループは「一次予防」「ヘルスリテラシーの向上」「施策の効果検証と開示」を重点分野に定めます。

#### 1) 一次予防の重視

従業員が心身ともに健康で最大限の能力を発揮できるよう、積極的な一次予防（病気や不調の発生を防ぐ）に努めます。また、各国・地域の文化・慣習を尊重しながら、従業員自身が健康増進につながる行動へと変容および定着するための施策を推進していきます。

これらにより、従業員自らが健康を守る意識を持ちながら心身の健康づくりに主体的に取り組むことを支援します。

#### 2) ヘルスリテラシーの向上

従業員自身の健康に対する意識を向けるための教育や健康保持・増進に向けた指導を通して、健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力であるヘルスリテラシーの向上に積極的に関与してまいります。

#### 3) 施策の効果検証と開示

世界中のグループ各社拠点の実情や規模に応じた施策の検討・実施・効果検証・改善を行います。また、健康経営を実践した内容や成果を社内外に発信することにより、地域や社会全体の健康意識の向上に資することを目指します。

2024年3月1日